

新聞販売業における作業床、歩み板を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	会社内作業場のチラシ折込機の近くで、チラシの折込作業が終わり後片付けをしているとき、足元に置いていた台車に気づかず躓き転倒しそうになり、咄嗟に左手を床に着いたところ左手首を骨折した。	68	100~299
1	4~5	購読者宅へ朝刊を配達し、石段（2、3段）を下りた時に、地面が濡れていたため滑って左足を捻った。	57	30~49
2	18~19	営業中にマンションに入ろうとしたところ誤ってマンションの側溝に足を踏み外してしまい、右足を負傷する。	56	100~299
6	5~6	朝刊宅配作業中、10cm~15cm位の段差で足を踏み外し、転倒して負傷した。	58	10~29
10	19~20	アパート前の駐車場で、会社からの指示で指定された時刻に、アパートの2階に集金に向かっていた時、暗かったため車止めに気付かず、つまずいて転倒してしまい、左肘が地面に激突し負傷した。	64	10~29
12	15~16	団地で自転車を止め、バッグに新聞を入れて配達していたとき、エレベーター横にある確認灯の場所ではつまずいて、左手をついてしまった。	75	30~49

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html